

教員名	田宮 兵衛 (TAMIYA Hyoe)
所 属	文教育学部人文科学科形象分析学講座
学 位	理学博士 (1975 東京教育大学)
職 名	教授
URL / E-mail	<a href="http://www.li.ocha.ac.jp/index.html">http://www.li.ocha.ac.jp/index.html</a> / <a href="mailto:tamiya.hyoe@ocha.ac.jp">tamiya.hyoe@ocha.ac.jp</a>

## ◆研究キーワード

自然地理学 / 気候学 / 気象学 / 環境－人間関係論

## ◆主要業績

- ・夏季テレコネクションに関する研究 日本地理学会発表要旨集, No.71, 2007年3月 (於東洋大学)

## ◆研究内容

- ・夏季テレコネクションに関する研究  
北半球中高緯度6～8月の500hPa面半旬平均高度場のテレコネクションを検出し、見出されたそれぞれについて強度、持続性について評価を行った。
- ・元禄時代の天候認識関連研究  
芭蕉七部集中の連句に現れる天候現象についての集計を継続的に行いつつ、連句における天候の取り上げ方を通じて、当時の天候認識を探る作業の過程で見出した「たそがれを横にながむる月細し」の句の季は古来「月」すなわち「秋」とされている点について、天動説天文学的に可能な解釈を追求した。すなわち、三日月が横に見える季節は白道が地平線と交差する角度が直交に近いのが春であることを直感的に論証する方法を検討した。

## ◆教育内容

- 学部：  
基礎ゼミ；京都議定書  
自然と人間；地形・気候等の自然環境について、地学的に説明した上で、人間社会との関わりを論ずる。  
気水圏環境論；地球に存在する水について、その3相の共存・競合に関わる基礎的説明と、環境問題に果す役割の説明。  
気候学解析演習；基本的な気温・風・湿度の観測と観測データ処理。
- 卒論演習；
- 博士前期課程：  
自然環境論演習；他コース、他専攻からの参加者を得て、自然環境に関わる、多様なテーマの研究法を比較した。
- 博士後期課程：  
地理情報論演習Ⅰ  
地理情報論演習Ⅱ

## ◆Research Pursuits

---

• Teleconnection Pattern in Summer Northern Hemisphere

Based on Northern hemispheric 500hpa height field data reanalyzed by NCEP/NCAR, teleconnection patterns were detected. Every patterns were evaluated in strength and duration.

• A Episode Derived from the “Phrase Chain” Interpretatin in *Genroku-Period*

In a phrase in “phrase Chain” in the 17. Century *Edo-era (Genroku-Period)* a scene of evening crescent was poetized. In traditional interpretations “the Season of the phrase” was determined “Autumn” automatically. Our understanding on the change of moon Shape, however, incoherent the interpretation. It is necessary here, to illustrate daily and seasonal change of angle between the ecliptic to horizon in Ptolemaic system.

## ◆将来の研究計画・研究の展望

---

• 文系の基本知識を理系大学生に教える方法の開発。

## ◆受験生等へのメッセージ

---

小さな大学なので、小人数で密度の高い指導体制が取れる。上位校への進学者数が評価される後期中等教育機関で、文理分離教育を施されてきた人生を見直す機会が得られる。ただし、指導教員とトラブルが生じた場合救済可能性が乏しい。

## ◆Educational Pursuits

---

Education of compulsory knowledge for physical geography.